

1971 ~ 1972 46年度

委員会活動報告書



鹿児島西ロータークラブ

会長報告

会長 岩元正二

奉仕の理想超我の精神を理解究明することこそ会長に与えられた大きな課題であったのであります。

「善意は先ずあなたから」これが本年のR.I会長の奉仕活動推進のためのテーマであっただけに、奉仕活動についての深い関心が一人一人に寄せられたことと思います。

従ってクラブ会員一同の自発的奉仕活動により善意は次々に然も積極的に行動に移され、チャリティショー、ロータリー賞、職場訪問、インターアクトクラブ結成、香港ロータリアンとの親睦等、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕を通じ、夫々数々の成果があったと思います。

真心のこもった善意は必ず奉仕の理想につながることを、夫々の奉仕活動が立派に証明し、ロータリアンとしての誇りを強く自覚したのであります。

メンバーの増加と共に、各委員会の活発なる奉仕活動により、当クラブ独特の雰囲気は益々その基礎が固まりつつあることは喜びに堪えない次第であります。

会長としてクラブ活動についての努めたりなかつたことを皆様と深くお詫い申しあげると共に、クラブ活動のため絶大なるご協力を賜ったクラブ会員の皆様の御厚情に対し、心から感謝申しあげます。

幹事報告

幹事 田平礼章

比較的楽な9年目という事で安易な気持ちで扱引受けしたのですが、やはり当クラブにふさわしい各活動が出来ましたのは、その任に当られた各委員、特に理事の方々の全面的な御協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

1. 本年度会員数

期首会員数	65名
退会者	9名
入会者	17名
現在会員数	73名

2. 出席率

7月	99.69%	8月	96.12%	9月	97.68%
10月	98.16%	11月	100%	12月	100%
1月	100%	2月	100%	3月	99.71%
4月	98.22%	5月	99.32%		

3. クラブ内会合

クラブ協議会	5回
クラブフォーラム	6回
歓迎会合	2回

4. 主な行事

- 7月21日～25日 ワンダーフォーゲル市内当番クラブとして協力
- 8月20日～22日 青少年奉仕委員会、鶴丸高校インターアクトクラブと萩研修旅行実施
- 10月16日 奥田良三チャリティー音楽会開催
- 10月21日 かばナー公式訪問（小田一昭氏を迎えて）
- 11月13～14日 第373区地区大会（於別府市）
- 11月15日 チャリティー音楽会純益金、市立乳児院へ授与式
- 2月13日 I.G.F. ホストクラブとして推進
新入会員懇親会、中山和春氏送別会
- 3月23日 創立記念日
ロ－ター賞授与式（中池知三殿へ）
- 4月27日 職場訪問（於とうまふう丸）
優良職業人表彰
（とうまふう丸船長外）
春山ジャスティン氏送別会
- 5月14日 県下R.C. 親善スポーツ大会
- 6月17日 鹿児島高等学校インターアクトクラブ結成

S.A.A 報告

S.A.A 桜美 義明

副S.A.A 渡辺 匡

基本方針

1. 例会の雰囲気をもっと和やかなものとし、クラブ訪問者及び来賓に良い印象を与える様努力する。
2. ニコニコBOXの収入増加を図る。

実績

1. 例会の雰囲気をもっと和やかなものとし、訪問者により印象を与える様努力した。
2. 親睦委員会と連絡を保ちながらニコニコBOXの増収を計り、会員相互の理解と親睦を深める様努力した。

反省

1. 座席の位置をもっと変更してお互いの親睦を計らねばならなかった。
2. ロータリーソング以外の歌をもっと歌うべきだったと思います。
3. 他のクラブ委員の方と和やかな雰囲気をつくるために、会合をもっとすべきだったと思います。

会計報告

会計 川上 鉄太郎

基本方針

クラブの財産及び資金を確実に保管し、その収支状況を常時明らかにしておくとともに、各委員会活動が円滑に執行されるような財務状態を保ちたい。

実績

本年度の実行計画は、

1. 必要ある毎に、理事会に財務事情を報告し、クラブ活動各般の推進に支障なきを期したい。
2. 資産台帳を整備したい。

の2項目を掲げたが、1については、充分ではなかったが、まづまづの実績で、2については既に良く整備されている。

反省

会計は、もっと積極的に、理事会や各委員長に、毎月の収支状況を報告して、委員会活動に協力すべきではなかったかと反省している。

クラブサービス報告

副会長 牧田健二

本年度の目標は「善意は先がおなたから」のとおり
善意の年であり、一人一人が身をもって善意を行動に移す
方法をみつけるように、各委員会に指示し、各委員会の
効果的な奉仕活動を調整し、監督して目標の達成
に努める。

実績

- 1) 年度当初に年間計画表を発表し、当クラブ年間の動きを全会員に十分把握していたべき。各委員会の奉仕活動を相互連繫の下に円滑に遂行できるようにした。
- 2) クラブ奉仕のフォーラムを年間2回開催し、各委員会の更に積極的な活動を促すと共に、クラブにとけ込むために、ロータリー愛唱歌のレッスンをを行った。
- 3) ファイヤーサイドミーティングを2回開催し、委員会活動に極めて有益な示唆を与えた。親睦活動の功績を高く評価したい。
- 4) 会員増強、プログラムも活発な努力を続け、昨年度65名から73名の会員数となり、プログラムも極めて魅力的であった。

反省

- 1) 内部拡大に伴ない親睦活動に更に努力したい。
- 2) 年次大会、チャーターナイトなどの出席を促進したい。

出席奨励委員会報告

委員長	高井敏治
委員	久保政次
〃	岡元健一郎
〃	若元健吉
〃	原田隆造

基本方針

1. 良い出席率は当クラブの伝統でありこれを維持する様努める
2. ロ-タリーの上級会合に努めて出席する様に奨励する。

実績

出席率は、昨年度に比べややよくなり従来の出席率に近くなった。11月 12月 1月 2月は100%であったが、最近少し下ってきている。

職業分類委員会報告

委員長	小池鉄太郎
委員	新福栄熊
〃	川村洋
〃	久保田彦穂

基本方針

- (1) 当クラブ区域の職業分類調査を行なう。
2. 充填及び未充填の職業分類一覽表を作る。
3. 未充填部分については当クラブ全會員に協力を求め、その充填を計る。

実績

充填・未充填職業分類表を作成した。

本年度は下記の新入會員があった。

池口惠観、坂口洋石、木治屋克己、平田武雄
池田稔、若松新一、有田郁男、福田正臣
永井利承、佐伯寿郎、竹野良季、内山光男
新原剛、和田吉人、大森道信、徳留栄次
水沢清治 以上17名

上記の新入會員で下記の職業分類が充填された。

仏教、書籍配布、コンクリート建築、商業銀行
食品加工、澱粉製造、建築材料配布
アライソナル(公立病院)、私立病院、自動車修理
鉄道車輛修理、理髪店、自動車部品配布
室内装飾、地方金融、信用金庫
自動車部品製造

会員選考委員会報告

委員長 米倉秀雄

委員 岡山 栄

基本方針

推薦された人々の資格や職業、又は社会的地位等を審査して、理事会へ報告し、立派な会員の拡充に努力する。

実績

会員推薦委員会から推薦のあった方について、会員として適当な人か、出席が出来る人か等を考慮し、会員を選考した。本年度入会 17名

会員増強委員会報告

委員長 岩田太一

委員 西郷隆永

〃 桜美四郎

〃 若松新一

基本方針

1. 職業分類委員会との連絡を密にし、未充填職業分類を充填するために会員各位のご協力をお願いして、適当な人を理事会に推薦する。

又、年間会員増加目標を10%とする。

実績

期首会員数 65名
退会会員数 9名
入会会員数 17名
現在会員数 73名

全員の御協力によって、所期の目標に達する事が出来た。

プログラム委員会報告

委員長	小山 幸義
委員	塘 一郎
"	川路 清高
"	島津 忠丸
"	光吉 正昭

基本方針

1. ロータリーの例会にふさわしい品位をもったプログラムを編成する
2. 会員各位が興味をもち、且つ有益である様に講師テーマについて検討する。特に「かごしまの再発見」という事をいろいろな角度から検討する。
3. 会員相互の認識を深める意味で出来るだけ会員のプログラムを盛り込む。

実績

「かごしま再発見」シリーズを毎月一回取りこみ、これを年間を通じてのメインテーマとした事は一般に好評だった。又タイムリーに経済金融地方行政等の問題を取り上げ、会員各位に興味深く聴いてもらえた。

反省

1. ケースの決定が一般的に遅きに失したために、事務局又週報予告等にも大変迷惑をかけた。
2. テーマが全般に亘ってやや硬直したのではなかったか。もう少し肩の凝らなくできたスピーチを増やすべきだったと思う。

本年度のプログラム”

	議題	職業	氏名
1	大分県奨学生帰国挨拶		片平研二
8	クラブ協議会		
15	総合センターの現状と将来	(役員)	三角桂次郎
22	鹿児島県の方針書について	鹿児島法文学部教授	五味克夫
29	建物の耐風設計について	鹿児島工学部助教授	立川正夫
5	休会		
12	炉辺会合		
19	乳児院の現況	市立乳児院長	森重孝
26	クラブプログラム	(青少年奉仕委員会)	

9	2	鹿見島公宴について	鹿見島公宴課長	内山裕
	9	外国為替について	会員	山口清次
	16	独創性の開発について	鹿大工学部教授	田中為夫
	23	クラブフォーラム	クラブ奉仕	
	30	観月家族会		
10	7	クラブ協議会		
	14	映画 津軽女の美	MBC提供	
	21	公式訪問例会		
	28	薩摩人の考え方	会員	鮫島志兼太
11	4	薩摩狂句の話		三條風雲児
	11	ローター戦団について	鹿見島女子短大学長	有馬純次
	18	クラブ協議会	(地区大会報告)	
	25	毛沢東の中国	会員	竹之内守己
12	2	太陽国体今後の課題	国体事務局長	中野和俊
	9	高校教育の一端	会員	若松守治彦
	16	映画 女房長持の法	MBC提供	
	23	クリスマス家族会	加治木RC合同	
	28	クラブフォーラム	社会奉仕委員会	
1	6	お下み談義	会員	岩元正二
	13	クラブ協議会		
	20	河川の水質汚濁について	会員	原三郎
	27	年次総会		

2	3	テレビの今日と明日	会員	福田敏之
	10	クラブフォーラム	職業奉仕委員会	
	17	胃がんの話	鹿大付属病院 教授	佐藤入郎
	24	新大隅開発構想	鹿児島県地域開発部 ^長 副 ^長	高橋 徹
3	2	映画 めくらの雨	MBC提供	ソ連映画
	9	薩摩の教育	甲南高校 校長	村野守次
	16	歓迎会合		
	23	ロータリー賞贈呈式		
	30	海外に拓ける仏教	会員	池口恵観
4	6	世代と意識	南日本放送役員室室長	桐原 久
	13	男性ファッションと ヘアスタイル	会員	内山光男
	20	ロータリーソング練習		
	27	職場例会	(於とうきょう丸船上)	
5	4	映画 レジャー1ヶ月	MBC提供	
	11	クラブフォーラム	国際奉仕委員会	
	18	3分間スピーチ		
	25	太古の鹿児島	鹿児島短期大学教授	長沢和俊
6	1	韓国住民とソウリ	鹿児島大学医学部 内科	尾辻義人
	8	二水からの鹿児島経済	日銀鹿児島支店長	石川通蓮
	15	海等感について	鹿大教育学部 教授	黒木一男
	22	クラブ協議会		
	29	地区協議会報告		

広報委員会報告

委員長	安楽慶一郎
委員	小園 正人
〃	土橋 英夫
〃	有 蘭 敦男

基本方針

1. フェリティーショーを通じ、クラブの性格等について広報する。
2. その他については、前年度の方法を踏襲する。

案 績

1. フェリティーショー (10月16日)
 - (1) プログラムにロータリークラブを紹介
 - (2) 新聞記者を招き、ショー及び、ロータリー年度計画を紹介 (10月7日)
 - (3) ポスター200部を配布 (紹介)
2. 年度の次の機会に新聞に発表
 - (1) ウィンターフォーゲル 出資
 - (2) クリスマス家族会 (12月23日)
 - (3) インターシティでネラルフォーラム (2月13日)
 - (4) ロータリー賞授与式 (3月23日)
 - (5) 次年度新理事発表

反省

1. フェリティーショーに全力投球し、終了後気が抜けて尻つぼみになった。
2. 委員会として、全部の力を合わせる努力が足りなかった。

3. ローター賞授賞風景の紹介等 職業奉仕委員会の活動によりよく報道され 他委員会の協力に負う所が大きかった。クラブサービス等 御協力頂いた委員会に感謝したい。
4. ワンダーフォーゲル出版が嵐のため のびのびになり報道がうまく行かなかった。御協力された青少年委員会に改めて致します。

親睦活動委員会報告

委員長	古木圭介
委員	若松宇治彦
	山口清次
	鍋島 宏
	中村俊雄
	池口恵観
	坂口洋右
	有田郁男
	佐伯寿郎
	竹野良季

基本方針

家族を含めた親睦 } を重点に親睦活動を推進する。
 新入会員との融和 }

(1) 親睦家族会 (観月、クリスマス)

(2) 会員の誕生祝、結婚祝

(3) 新入会員との親睦融和行事 (3分間スピーチ、夕飯会)

実績

1. 誕生祝、結婚祝 (毎月第一例会日に当月分を実施)
2. 観月家族会実施 (9月30日 18時 於城山観光ホテル)
3. クリスマス家族会実施 (12月23日 18時 於鶴鳴館)
加治木クラブとの合同で昨年同様に好評
4. ゴルフ大会 (11月27日 吉野コース)
5. 県下R.C親善ボウリング大会 (5月14日 国際ホール)

反省

中山委員長の退会により後期における活動に
少々不行届の点があったことを反省しています。

ローター情報委員会報告

委員長	福田敏之
委員	若元基
	河井時義
	佐伯延次郎

基本方針

1. 新入会員にロータリアンとしての特典義務を理解させる。
2. 会員にローターの歴史、綱領、及び活動について知識を与える。
3. 会員に国際ローターの運営方法について知らせる。

実績

1. 新入会員に対してロータリーンとしての特典義務を説明し、理解してもらったと思う。
2. 会員にロータリーの歴史、綱領及び活動について週報その他で周知し、知識を与えた。

反省

ロータリー情報委員として規約、綱領について研修する機会を持つ積りでいたが出来なかった。

会報雑誌委員会報告

委員長	新福均
委員	柴山一雄
	山本友博
	福田正臣
	内山光男
	永井利承

基本方針

1. 読み易く、親しみ深い週報を発行する。
2. 親睦と出席の増進を計る。
3. ロータリー教育と情報の伝達をする。

実績

1. ロータリーの友・ヤブ十一月信の必要点の掲載
2. 例会及び各種クラブ活動、ロータリー情報親睦性を旨として、すべて週報に記録した。

3. 欠席者への週報の完配
4. 十周年記録誌の準備にあたってです。

職業奉仕委員会報告

委員長	下野隆三
委員	藤守辰造
	新原剛
	徳留栄次
	大森道信

基本方針

各会員の職業を通じて社会奉仕の実を揚げる
様徹底したい。

1. 優良従業員の表彰
2. 職場訪問
3. 高校新卒者従業員との職場指導懇談会
4. 奉仕事例の研究

実績

1. 外国為替変動相場制移行に伴い、外国為替
専門職会員の講話を実施した。
2. 沖縄航路就航船「とうきょう丸」(3500t)船上
で例会を開き、職場訪問を兼ねた。
3. 全例会で「とうきょう丸」優良船員の表彰を
行い、全船に対して四つのリストの額を
贈呈した。

反省

鹿兒島高校新卒従業員24名との職場指導懇談会を企画したが時期的に適切でなく企画倒れの結果となった。この種の企画は少くとも進学就職の決定した三学期一月末迄に実施すべきであったと反省して居る。

社会奉仕委員会報告

委員長	外西寿彦
委員	徳田基
	林 幸光
	徳沢紀生
	風間梯次
	木谷屋克己
	水瀨清治

基本方針

関係諸団体や当クラブ各委員会と連絡を緊密にして地域社会のニードを適確にとらえ、吾々の誰もが奉仕できる問題から実践してゆきたい。

実績

1. チャリティー音楽会を奥田良三氏を招き開催し、利益金16万余を市立乳児院に寄贈した。
2. ローター賞を40年余にわたって助産婦業務に奉仕した78歳の甲池知元氏に贈った。

5. 精神薄弱者施設 榎山学園に運動器具を贈った。

4. 歳末助け合い運動に協力した。

5. 離島の助産婦、保健婦の再教育のため講演した。

反省

1. ティー音楽会は本クラブ初めての試みで会員全員が参加して奉仕した有意義な行為であった。

2. 交通安全、公害問題は何もなしえなかった。

3. 委員会の会合をもう少し持ちたかった。

青少年奉仕委員会報告

委員長 中村善治

委員 三角桂次郎

川田恵一

原 三郎

和田吉人

基本方針

- ローターの活動を通じ 青少年との交流をはかり、青少年が健全なる成長をする様、これを援助する。
- インターアクトの育成を積極的にすすめる。

実績

1. ワインターフェル運動を当番クラブとして推進した。

- 2 インターアクト地区大会に協力し 成功させた。
- 3 夏休みを利用して インターアクトの款旅行を実施し、精神的面の育成を計った。
- 4 インターアクトと留学生の交換会を実施、国際理解を深めた。
- 5 ガールスカウト等の装備強化に金一封を寄附
- 6 ホーヌアクトの例会に出席し、運営資金を援助した。

反省

1. 青少年の今日を考えると、これが育成には、資金を惜しんでほならないと思う。
2. 予算配分をうろくやらないと、活動が難しくなる。
3. 幹事、国際奉仕委員会の援助を深謝している。

国際奉仕委員会報告

委員長 池田 広
委員 高 義朗
平田武雄

基本方針

善意は先があれわれからの心構えの下に手近かな
と二ろ手近かなものより、国際親善理解の増進につとめる。

池田 稔
鮫島志芽太

実績

交換学生受入れ

アジア諸国留学生の例会への招待・交歓会

ホソコ観光使節団の中のR.C会員と歓談及び

バナー交換

韓国児童福祉協会への援助資金

反省

日本海外青年協力隊への援助を計画しなかったのが認識不足で残念だ。

ロータリー財団委員会報告

委員長 高義朗

基本方針

1. ロータリー財団活動の趣旨と現状を会員に充分理解してもらおう。
2. クラブの財団寄附金を増加する
3. 積極的に補助金候補者を推薦する

実績

1. 例会(46年11月11日)にて鹿野島クラブの有馬純次氏にロータリー財団についての卓話をお願いした。
2. 百万ドル食事を4回実施。300%達成
3. 財団奨学生として屋之上育君(大学課程)、池之上克君(大学院課程)を推薦した結果、池之上君が決定。

財産目録

昭和47年6月30日現在

種別	金額	備考	種別	金額	備考
普通預金	837,237	鹿銀 6635214 旭相互 No23309	保管庫	5,619	
定期預金	669,030	旭相互 2064, 2370, 2371, 2405	ロッカー	3,606	
什器備品	194,858	27点	書棚	3,456	
内 国旗	760		卓上電話機	1,522	
クワガ旗	920		蛍光灯器具外	101	
タスキ	262		ホチキス電蓄	550	
ハチ立台	400		石鹸ストン	700	
会場バッチ	880		テフロンコップ	2,400	
時計	1,400		テフロン	3,500	
バッチ	558		蛍光灯スタンド	1,550	
鐘	4,555		コップ	14,620	
黒板	750				
演台	820		合計	1,501,125	
名札差し	750				
木印(会長)	129				
〃(幹事)	150				
額縁(2)	750				
スチール片袖机	12,395				
〃 椅子	4,755				

鹿児島西口-911-777

昭和46年度収支決算書

1971.7 ~ 1972.6

鹿児島西ロータリークラブ

費目	予算額	決算額	差引比較	備考
(収入の部)				
前年度繰越額	292,667	292,667	0	(上期 28000×67. 23300×2
年会費	3,724,000	3,971,100	△ 247,100	下期 28000×68. 18600×3. 13500×3. 9320×2
雑誌代	87,780	93,170	△ 5,390	上期 660円×63名. 550円×6名. 下期 660円×68名. 410円×3名
入会金	120,000	225,000	△ 105,000	15000円×15名
ロータリー財団寄附金(入会時)	28,800	48,280	△ 19,480	3600円×4名. 3080円×11名
ビシター会食費	425,000	550,800	△ 125,800	500円×132名. 600円×88名
雑収入	15,000	71,244	△ 56,244	預金利息. 会員バテ. 前年会余剰金. 外
合計	4,693,247	5,252,261	△ 559,014	
(支出の部)				
退職給与引当金	22,900	22,900	0	上期 11,500円 下期 11,400円
人件費	458,000	485,000	△ 27,000	事務員給料. 夏期年末手当.
厚生福利費	30,000	28,037	1,963	健康. 厚生年金保険. 失業保険
通信費	80,000	89,647	△ 9,647	郵便料. 電話料. 送金手数料
事務用品費	20,000	22,730	△ 2,730	事務用品一切
印刷費	40,000	50,775	△ 10,775	活動方針. 公式訪問報告書. 伝票. 名簿外
旅費	5,000	6,660	△ 1,660	諸尊代
図書費	20,000	10,090	9,910	新聞代外.
借室料	72,000	72,000	0	6000円×12ヶ月
小計	747,900	787,839	△ 39,939	
出席	75,000	46,550	28,450	表彰記念品代
会員選考	1,000	0	1,000	
委員増強	1,000	0	1,000	
職業分類	15,000	14,800	200	職業分類表印刷代
親睦	170,000	175,549	△ 5,549	結婚. 誕生記念品代. ラッキ-賞. 各種会費補助
70口7ラム	60,000	40,000	20,000	卓話者への車代 2000円×20名
広報	15,000	10,500	4,500	報道関係者例会招待外
ロータリー情報	30,000	34,070	△ 4,070	ロタリー月信. ロタリー手帳. 文献代.
会報雑誌	158,000	164,195	△ 6,195	ロタリー-の友. 週報印刷代
職業奉仕	30,000	12,520	17,480	文献. 優良従業員表彰記念品代外
社会奉仕	100,000	81,350	18,650	歳末助け合い. ロタリー-賞. 植山学園へ寄附外.
青少年奉仕	180,000	252,283	△ 72,283	仁愛-74外年次大会補助. 教旅行補助外.
国際奉仕	220,000	213,272	6,728	交換学生受入分担金. 留学生と入懇談会外
小計	1,055,000	1,045,089	9,911	

費目	予算額	決算額	差引比較	備考
<u>特別基金勘定</u>				
(収入)				
前年度繰越額	115,000	115,000	0	
基金特別負担金	40,000	75,000	△ 35,000	5000円 × 15名
一般会計掛繰入	50,000	50,000	0	上期 25,000円 下期 25,000円
雑収入	8,000	4,052	3,948	預金利息
合計	213,000	244,052	△ 31,052	
差引次年度へ繰越額		244,052		
<u>三ツ三ツ等附金勘定</u>				
(収入)				
前年度繰越額	205,218	205,218	0	
寄附金収入	130,000	186,500	△ 56,500	
雑収入	10,000	3,186	6,814	預金利息
小計	345,218	394,904	△ 49,686	
(支出)				
援助	0	46,900	△ 46,900	韓国へ職業施設援助
小計		46,900	△ 46,900	
合計	345,218	348,004	△ 2,786	
差引次年度へ繰越額		348,004		
<u>特別準備金勘定</u>				
<退職給与引当金>				
(収入)				
前年度繰越金	21,500	21,500	0	
退職給与引当金	22,900	22,900	0	上期 11,500円 下期 11,400円
雑収入	2,000	1,555	445	預金利息
小計	46,400	45,955	445	
(支出)				
前通玲子退職金	0	31,000	△ 31,000	
小計		31,000	△ 31,000	
合計	46,400	44,955		
差引次年度繰越額		44,955		
<地区大会準備資金>				
(収入)				
前年度繰越金	200,000	200,000	0	
地区大会準備資金	200,000	200,000	0	上期 100,000円 下期 100,000円
雑収入	15,000	10,023	4,977	預金利息
合計	415,000	410,023	4,977	
差引次年度繰越		410,023		

鹿児島西口-911-757" (No.2)

費目	予算額	決算額	差引比較	備考
R 人頭分担金	191,520	176,144	15,376	上期 1440円×55名 下期 1280円×67名
I 0-911-技団寄附金	90,000	89,976	24	360円×68名, 360円×69名, 308円×69名, 308円×63名
関 全 (入会時)	28,800	48,280	△ 19,480	3600円×4名, 3080円×11名
係 米山記念奨学金附金	66,500	66,000	500	500円×65名, 500円×67名
小計	376,820	380,400	△ 3,580	
地区大会	105,000	115,500	△ 10,500	地区大会参加員相金 1500円×69名 別府市入記念品
地区協議会	100,000	99,900	100	R.A.C地区大会参加補助, 地区協議会登録料, 旅費
地区地区資金	99,750	99,000	750	750円×65名, 750円×67名
地区青少年資金	39,900	39,600	300	300円×65名, 300円×67名
札幌聖火台協力金	6,500	6,500	0	100円×65名
小計	351,150	360,500	△ 9,350	
拡大事業費	30,000	8,460	21,540	0-911-4反, 四世田地区説明会
会議費	75,000	82,400	△ 7,400	地区大会登録料, 会長, 幹事会費外
会食費	1,66,000	1,936,610	△ 276,610	例外会食費代
雑費	80,000	99,730	△ 19,730	1114-1-10訪問宿泊費, 土産品 見舞金外
備品費	25,000	12,000	13,000	0-911-4反 (0-11製)
他 地区大会準備資金繰入	200,000	200,000	0	上期 105,000円 下期 100,000円
基金特別負担金	50,000	50,000	0	上期 25,000円 下期 25,000円
小計	2,120,000	2,389,200	△ 269,200	
予備費	42,377	0	42,377	
合計	4,693,247	4,963,028	△ 269,781	
差引次年度入繰越金		289,233		

△印は予算超過額